

1. 件名：「大飯発電所原子炉施設保安規定変更認可申請（3号炉の高経年化技術評価等）に関する事業者ヒアリング（19）」

2. 日時：令和3年7月15日（木） 10時00分～10時55分

3. 場所：原子力規制庁 9階A会議室（※一部TV会議システムによる出席）

4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部審査グループ 実用炉審査部門

戸ヶ崎安全規制調整官、塚部管理官補佐、藤川安全審査官、

宮本安全審査専門職

長官官房技術基盤グループ

システム安全研究部門

池田技術研究調査官※、芳賀技術研究調査官

地震・津波研究部門

日高主任技術研究調査官、鈴木技術参与

関西電力株式会社

原子力事業本部 原子力発電部門 保全計画グループ マネジャー 他7名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料：

- ・大飯3号炉 高経年化技術評価に係る資料およびヒアリングスケジュール案
- ・大飯3号炉 高経年化技術評価に係る審査コメント反映整理表（概要説明）
- ・大飯発電所3号炉 高経年化技術評価 電気・計装品の絶縁低下
- ・大飯発電所3号炉 高経年化技術評価 耐震安全性評価
- ・大飯発電所3号炉 高経年化技術評価 耐津波安全性評価
- ・大飯発電所3号炉 高経年化技術評価 （電気・計装品の絶縁低下） 補足説明資料
- ・大飯発電所3号炉 高経年化技術評価 （耐震安全性評価） 補足説明資料

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	原子力規制庁の宮本です。ではこれから大飯発電所を、
0:00:10	高経年化技術評価、30年目に係る保安規定変更認可申請に係るヒアリングを行います。
0:00:18	本日は絶縁低下と耐震安全耐津波安全。
0:00:26	かと考えております。では関西電力のほうから資料の説明をお願いいたします。
0:00:36	関西電力原子力事業本部の内山でございます。これぐらいの声聞こえますでしょうか。
0:00:43	はい、大丈夫ですお願いします。
0:00:45	はい。そうしましたら全然抵抗が5から説明させていただきます。前回の審査会合募集説明会のコメントの回答になりますので、前回ですね。モジュラー型電気ペネトレーションのあのCVバウンダリ機能に係る気密性低下について。
0:01:02	他電力の細とともに、大飯3号機としては、御苦勞参画事象として整理しているのは御説明しました。その際にですね、ツカベさんのほうより、この本件を黒参画としてや経験を記載しない評価でいいのかというのは、
0:01:18	疑問であるとかそういったもののコメントを受けまして、当社宿題となっていたものでございます。今回当該機器の現状保全の実態を踏まえまして、記載の見直しを検討してきたので御説明いたします。まずノンプの方でちょっと結論とか要望について説明させていただいたら、
0:01:38	補足説明資料で操作今説明いたします。まず、絶縁低下のパワーポイントの右肩15ページをお開きください。
0:01:49	こちらの右下の個目ようなところに
0:01:54	注記しております。まず代表結論培養としましては、このCVバウンダリ機能に係る気密性低下の事象につきましては、この6事象以外の事象であることに加えて、プラントライフ60年においても健全性を維持できることが、
0:02:09	そういうことを確認した試験データがあるということで、この参画事象の高経年化対策上着目すべき事象ではない事象認知日常劣化事象ではないでしょうというふうに分類しておりましたけれども、現状保全としてのCV漏えい率試験等、
0:02:26	電気ペネトレーション導入しているやつはその圧力確認というのを実施してございまして、それによってCVバウンダリ機能の健全性を確認していることから、代表箇所にその旨を記載しまして、本事象を後ろ参画でしよう。
0:02:41	一方県中対策上着目すべき事象であるない事象のうち日常劣化管理事象というふうに分類することとして補正することにしたいと思っております

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	で等の同じ評価につきましては非代表機器の園芸型電気ペネトレーションのところにも記載がございますので同様に、
0:03:01	いずれにしたいと思っております。ノポイントのほうにつきましては、
0:03:07	5 ページの絵と左下のほうに機密に係る知見の漏えい量を確認試験というのを記載しておりますので、その合格程度試験に記載しておりますので、そこに注記をつけて、この用として右下にその旨期待してございます。
0:03:23	以上が大きな結論になりまして、詳細につきましてはやっぱポンプ家族説明資料のほうをご覧ください。ちょっと補足説明資料は別紙の 7-2 になります。
0:03:37	電話なのはこの 3 ページになります。
0:03:46	そうしましたら補足説明資料の本説明させていただきますとこちらにははてっペンまで低下ではないんですけれども、電気ペネトレーションの江戸原子炉バウンダリにかかる機密性 2 所て評価として補足説明資料のほうで説明させてもらうことにしております。
0:04:03	江藤さんの説明のところにありますように、電気ペネトレーションの評価としては全然低下の評価と同じような長期健全性試験をしております真ん中にあるので、フローになりますけども、詳細のほうにとこそこの熱劣化、放射線照射、これは通常運転相当と設計基準事故
0:04:24	並びに、通常運転相当及び重大事故を含むの線量する崩落した線表をそのまま直接する、その後、事故時雰囲気ばここに暴露する判定基準としてここで漏えいの確認試験をしてございます。
0:04:41	結論としましては試験結果としましてはその下の
0:04:46	に記載しておりますけども、漏えい量が
0:04:50	最終事故時雰囲気暴露試験後におきましても、AAAに基づく判定基準を満たしており、
0:04:58	意見交換をするというものになっております。これを踏まえまして、60 年運転。
0:05:04	この設計健全化もしくは重大事故等の規模の意見を健全性が維持できるということかと思えます。
0:05:12	ところ踏まえまして、
0:05:14	作り直しがページ 7-4 ページですけども、
0:05:17	評価書の今クロさん特徴として記載していくところ硝酸拡充という記載の記載に直したいと思っておりますのでその記載の方針としまして、方針を下に行きましております真ん中以降ですけども、
0:05:33	①②、
0:05:36	③と書いておりますけどもまず評価書のほうに

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:43	劣化事情の丸とかご参加むしろ参画のBaker-Justのマトリックス表がありますけどもその表 2-2-1 のところに当該の事象について、白参画として機密の低下というふうに記載したいと思っております。具体的な評価の記載や、②のところですけども、
0:06:02	全体の方は金銭手形想定されるという単純相当関係しまして、そう。
0:06:08	それ以下になる前になりますけれどももしかしながら劣化を考慮した長期健全性試験結果により 60 年間の通常分娩とその後の設計基準事故または 60 年後のという 4 円とその後の重大事故等時においても、機器の健全性が維持できることを確認している。
0:06:26	従って今後も昨日ね事故のものであることから高経年かたちで着目すべき事象ではない。なお、原子炉格納容器漏えい率試験及び電気ペネトレーションを分離している人数バスの圧力として多分において確認により規定の健全性を確認しているという形の
0:06:42	キタニたいと思っております。
0:06:45	それとあわせてですね③のところにつきましては非代表機器としての高圧のレベルになりますMV型、もちろん、
0:06:53	の君津安定化というのがございます。そこについても全く同じ記載として、原子炉参画事業の記載にしたいというふうな方針を
0:07:03	とさせていただきますと思っております。
0:07:05	センチメートルレーションで低下については以上になります。
0:07:12	はい、ありがとうございます規制庁ミヤモトです。
0:07:20	今日いただいた資料を踏まえますと、
0:07:24	気密性低下、前期ペイトレーションのバウンダリの気密性低下に係るところについては、
0:07:35	長期健全性評価ということで漏えい量を確認試験もして、
0:07:40	AAAに基づくループ試験をやってますよということ。
0:07:45	かと思いますので
0:07:47	パワーポイントのスライドのほうで炉注 5 ページのところ、破線ちょっとこれは細かいとこなんですけども。
0:07:57	今三坑という形に漏えい率試験の結果が書いたんですけども、一応参考という位置付けにしている中から理由とか考え方はあるんでしょうかちょっと教えてください。
0:08:16	関西電力の内山でございます。まず、右肩 14 ページの前のページになるんですけども、
0:08:26	ちょっとこちらに制度連結試験のまずその説明をさせてもらっております。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:34	ポイントの説明自体がある事象の説明、6 事象説明の評価を持っておりまして前提かという形の評価にしておりますので、そのまずその中の絵で一番下の判定基準のところにですね、
0:08:51	こちらの通常運転時の暴露と放射線暴露最後に事故時雰囲気はこのスタートが判定試験としてできるデータとしては耐電圧試験というのはちょっと見ましてもそれを変えていって、それに合わせてこの度ですね不同意で点滴ではないんですけども、気密性低下というのも重要な
0:09:10	昨日目的ということで、ここに漏洩量確認試験もやっているとお目に載っております。このコミュニティの説明として出て低下の確認とは別に、バウンダリ機能の維持として実施しているということで、
0:09:27	ものとして重要ということで書かれているんですけども、資料が絶縁低下の資料なので、参考という形で書かせてもらって、この係争しております。それを踏まえた結果となりますので、15 ページのほうとしては長期健全性試験結果も試験を同意がにあたり電圧試験というのは、量とかいって下に容量を増益。
0:09:47	確認試験もA判定堤外量というのがわかるように書いているんですけどもそこに参考という形で記載させてもらうことにしました。
0:09:55	以上になります。
0:09:59	はい。わかりました等、あともう1点確認させてくださいと。
0:10:07	現状保全として、この漏えい率試験等あとペネトレーションに封入している窒素ガスの圧力確認っていうのをされてるんですが、
0:10:20	長期健全性試験の中で、プレートレーションの
0:10:26	に封入されている地層が
0:10:30	そのけ長期健全性というのはこれは特に必要ではないというふうな理解でよろしいんでしょうか。ちょっとすみません
0:10:39	この辺のところはよくわかってないので、しっかり確認させてください。
0:10:47	今日、
0:11:00	カバーリングのウチヤマでございます。右側根を保っておられましたね通達の圧力確認っていうのが長期健全性試験をした上での漏洩量確認試験をやっているのと同じでございます。
0:11:15	それを拠点で停止点踏まえた上では60年の運転と千葉興銀工事暴露を踏まえた結果はこの試験結果を的確にとらえていて、
0:11:27	現状だとしているのは、通常運転を定期的にですね、NPバスの圧力見てるの検討だとしても実施しているということになっております。
0:11:40	規制庁ミヤモトですとかということは、この長期健全性試験の中で、漏えい率試験の中で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:51	格納容器からの貿易実務崖でなくて、ペネトレーションに封入されている。
0:11:59	窒素ガスの圧力確認をされているという説明でよろしいですか。
0:12:09	加えて、現状保全という形で漏えい率試験だったり圧カアート確認っていうのを定期的に行っているということよろしいですか。
0:12:27	関西電ウチヤマでございます。協研で試験をしている試験は、このNⅡが数の確認と常用でこのペネの中内部に
0:12:38	圧力を封入してそれが中にも外へ漏れていかないという状況を確認できているので、それがすなわちCVバウンダリとしての中から数年間としていかないということが確認できますので、それを条件で試験室長知見出て試験も実施しておりますし、
0:12:54	現状保全としての電源としても確認しているということになります。
0:12:59	日本後備もう一つ入っているこのCVバウンダリに
0:13:04	格納容器の漏えい率試験というのは格納容器全体の中の加圧したものが外に漏れていかないという確認の全体の試験というのは、それとはまた別にやっているということになります。
0:13:24	すいません確認規制庁ミヤモトです確認なんですか。CVバウンダリ機能の健全性っていうところは、いわゆるCV漏えい率試験というところで見ていて、
0:13:35	このうち、窒素ガスねトレイ等に封入されて窒素ガスの圧力確認というのが、
0:13:43	今後東電の平山です。N図が図の通り確認というのがこのページに個別に単体ごとにその場所から外に漏れていかないという、一歩ずつの部分のグループごとになるんですけどもそのペネから出ていかないということの確認になります。
0:13:59	CV漏えい率試験というのはいろいろな貫通部あの電気ペネだけじゃなくていろいろな貫通部すべてのところからどんだけの漏えい量があるかということを確認する試験になりました。
0:14:14	わかりました。そう長期健全性試験結果
0:14:18	長期健全性試験でやったというのは、いくつかのペネトレーション、貫通部。
0:14:26	からの漏えい率よろしい日漏えい率っていうのを見ていると。
0:14:33	ということで、電気ペネ単体での封入しているガス、窒素が漏れとかそういったものの確認というのは特にこの
0:14:44	長期健全性試験なければ見ていて、
0:14:47	対象となっている、いないどちらになりますでしょうか。
0:14:55	はい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:57	関西電力の内山です。このN通学の確認という事自体がその一つのページを見たときに、そこから鉄塔このペネの内部にあと購入しているんですけどそれがどちらが出ていかないというのは、
0:15:13	その辺の何か抜けて
0:15:15	中にも外にも漏えいがないということを確認できるよう一つずつの単体の確認ができるような状況ものでございまして、それを長期健全性試験教育局検定試験はペネ一つずつ単体を作って、そして、ちょっとそれを劣化させて確認をとりますので、
0:15:35	その板単体ごとの確認はできているということになります。
0:15:42	それについてはペネのこの
0:15:46	Cv本接続している言葉のリングでパッキングそこらも含めて全部確認ができています。
0:15:52	すなわちそのCVのその電気ペネが貫通している場所からの漏れがないということが確認できているのが長期健全性試験でも実施しておりますし、コミュニティバスの確認試験というところでも確認しているということになります。
0:16:19	規制庁の宮本です。あと次に点目なんですけども、現状保全としてっていうところで、
0:16:27	格納容器からの漏えい率試験等、電気ペネに封入されている地層かつ圧力確認を実施してアポイも補足説明資料にもあるんですが、
0:16:41	定期的についてというのはどれぐらいの
0:16:43	頻度なんでしょうかもしこれがすいませんマスキングに係るような情報であれば、1回録音停止いたしますが、
0:16:58	それ電力のウチヤマでございます。マーキング対象になりますので、六本木で回答したいと思いますよろしいでしょうか。
0:17:07	そう。
0:17:11	はい。はい、規制庁の宮本です。ありがとうございます。ではこのパワーポイントのステップの乗っかってる結果っていうのは至近のものだっていうふうに理解すればよろしいですか。
0:17:26	関西でもウチヤマです。それでちょっと質問聞き漏らしてしまっても茅根が／報なり補足説明資料に書いてある漏えい量確認試験の結果というのは資金の試験のものだというふうに考えればよろしいですか。
0:17:46	今回電力のウチヤマです。こちらに書いて試験結果といいますのは、補足説明資料の7-2 ページが別紙7-2のところと同じ。
0:17:58	試験を行っておりますが、ここに該当出典書いてますけども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:03	業務等業務委託で試験をしております、これは 2019 年度の試験結果になります。
0:18:14	大きく
0:18:18	わかりました。
0:18:20	ちょっとほかの方から質問いい移りたいと思います。まず上プール参加増えるイケダさんのほうからお願いできますか。
0:18:36	相手とイケダんです。資料に関して
0:18:43	減をやって、結果がこうだっという方をことは理解できたんで。
0:18:49	あとは何かの考え方とかそこら辺は審査会合で、
0:18:54	質問したり、回答してもらったりすることの方も多いかなと思うんですけど、何かここで確認すべきことは今んとこないです。以上です。
0:19:07	はい、わかりました。ありがとうございます。会議室からご質問ございましたらお願いしたいと思いますが、
0:19:19	ございますでしょうか。
0:19:27	はい。
0:19:30	当然規制庁ツカベですけど、1 点目の予算確保しろ参画の件はヒアリングはあくまで事実確認の場なので、その中で、
0:19:42	まず、最終的な議論は
0:19:45	審査会合でしようと思ってるので、あまりそのヒアリングを踏まえて、申請されてる内容こういう変えようと思いますという
0:19:53	御説明を基本的にはしていただきたくないなと思ってるのが全体の話として 1 点目です。もう 1 点、これ単純な質問なんですけど。
0:20:05	SAの環境条件で今新聞の中は、
0:20:10	評価されてると思うんですけど。
0:20:13	そのISLOCAとかの話で、CV外の囲まこうなる。
0:20:21	というのも、有効性評価等ではされていると思うんですけど、そちらのそのCV外の機器、
0:20:28	電気機器に対しての評価っていうのはPMフィルム状とどのように扱われてるんでしょうか。
0:20:47	関西電力の内山でございます。pcmというまずその大飯 34 号機につきましてはSBOCでのCV外の人温度がですね非常に低くて、
0:21:01	事故時の蒸気暴露における劣化の加速というのがもうほとんど通常の点検サイトに比べて考慮する必要ないレベルだということで、不要というふうに考えてございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:18	はい、一応ツカベです。それぞれの機器に対して環境条件を考慮するなって当然だと思うので、まずそこがそういう等明らかにされてるかっていうところがわかればと思って聞きましたし、お答えはわかりました。
0:21:35	はい。
0:21:44	はい。
0:22:17	規制庁宮本です。特に会議室の方から入ってごさいませんので、はい、事実確認を行って終了させていただきまして、これ以上のヒアリングというのはもう四つ予定していませんので、
0:22:33	そうですね。あとは会合になるかと、会合での
0:22:38	議論になるかと考えております。
0:22:42	例えばAと絶縁低下のほうは終わらせていただきます。続いて耐震安全と耐津波。
0:22:51	Dのほうに移りたいと思いますのでよろしくお願いします。
0:22:57	はい。受からファイリングの単位でございませう。そうしましたら海進の審査会合資料の5。
0:23:05	こちら弁閉コメントいただいたところの修正点を中心に説明させていただきます。
0:23:13	マグロ1ページ目、これは目次でございませうけれども、ここでちょっとあの後で説明しますと、別紙を一つ追加してございませう。
0:23:27	それからですね修正点でいきますと、7ページ目をご覧ください。
0:23:33	こちらはページ目のですね9番の流れか保護が腐食の心の評価書の米印のところが一番最大単調期間とか第7項給付行かねクレーン監督を行ったところ、
0:23:50	神戸にDEFORの耐震評価で持つように解放時合本で今多様長尺なんですけれどもこちらはもともとJKとかB系とか詳細な来系統まで書いていたので、これについて予測精度ばしと説明資料には書いてますけど審査会。
0:24:10	資料には誤用ということで、AとかBとかいうのを削除してございませう。
0:24:16	そしてもう一つ、同じページで12番の制御棒投入並列けれども、こちら評価手法が機会がなかったということで、提言要望等によってにくい性評価手法の概要をあえてございませう。
0:24:32	制御を行った案内管及び被覆管にも弁活動の範囲内で発生する可能性のある摩耗による抗力の影響を考慮して、地震時の制御棒挿入時間が教育教授以下であることを確認するといっぱい手法の概要を追記してございませう。
0:24:50	この金はして、8ページ目でございませうが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:56	こちらはですね新規制工認でφをしたようなところですね。PLMの評価でもこういったところを適用してますという説明の資料なのですが、いただいたコメントがですね高浜3号の
0:25:15	隠岐に営農の審査会を
0:25:18	見てるとねもうちょっと充実できるところから支出してましたがいいというコメントをいただきましてちょっと3号は高浜34号の確認したんですけども、高浜34号は出て新規制の審査とPLMの審査が
0:25:37	ちょっと同時で走っておりましてばれ地震動のFF1から複数あるんですけども、まずはFF1だけをやってアポを
0:25:50	厳しいものだけ評価結果技師までN2以下のものもやるとかですね、そういった例えばステップお盆な説明をさせていただきましたので、これに関してはですね、今回の一般5についてはFF1から7もう1、
0:26:08	最初から評価をしておりますので、そういったところはもうとか三、四を独自の話だったので、反映すべきことはないかなと思いましたが、そこは反映してございませんで、もう1点書いてましたのがですね人でパイをされた。
0:26:26	評価手法のうち、これとこれはPLMでも対応しましたというマトリックスみたいな説明がありました。こちらレベルなの同時に審査が進んでいたということもあって、段階的にφを下のFs資料作ってたんですけども。
0:26:44	挽回できるには今回もやってないと結論はこうですということなんですけどもちょっとあの程度、この表のデフレ上から家五つ目のその他工事計画における評価手法等の適用と。
0:27:01	いうところにちょっと米印を打ちまして、下に書いてますように、こういったものは、新規制機異常ではφをしますけども、この結果PLMの代謝モデルで評価
0:27:17	には、そういった影響と計7時火事事象が工程でないので、工認では使ってましたけれども、そういった使ってませんという注釈は区域しております。
0:27:31	以上が8ページの調整でございます。
0:27:35	しましてあと競技場半ページFK0の
0:27:40	こちらはですね
0:27:43	評価結果の一覧表のパターン一覧で評価結果の表のところで一番左の
0:27:52	運転実績、推定過渡開封を今してますけどもまたは運転実績開封となってます、その上の安全性評価の説明とちょっと合わないなということで、噴いて過渡回数という言葉に修正してございます。
0:28:12	続きまして14ページでございます。
0:28:16	こちらはですね

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:19	まず評価結果の②のパッドとラグの溶接部の応力人気応力のところで※3を打ってございます。
0:28:29	こちらの申請の時のパイプと動きが説明しております通り誤記がありましたので、許容値を修正してそれは動力費も変わりますという宿命と米三ね庁舎降雨でございます。
0:28:49	これが職制で構内ます。
0:28:54	それから 57 ページでございますけれども、
0:28:59	17 ページはですね
0:29:02	もともとJマテリアルという赤いラインの日評価評価結果のグラフでJAペインマップという赤いラインありますけど、ここにJAは安心という点が打ってるだけのこちらのねこ事項側のほうで、
0:29:19	当然安心 100 名をするというだけでも耐震側線がぼ伝わりとおかしいということで削除してございます。
0:29:29	これが 18 ページで振っけれども、
0:29:33	こちらでね耐震安全性評価結果の記載の項目がちょっとあつたりなかつたり統一感がないということで、追加しているのが増加乖離がページ物応力拡大係数、
0:29:50	0.15 というのがもともとなかったので追加してございます。
0:29:58	それから 19 ページでございますけれども、
0:30:02	こちら割れ目いただいたコメントが破壊靱性時経営湾Rとなつてまして、この経営湾C、
0:30:12	令和内径湾を京阪RO使っているのはなぜかというコメントがいただきましたので、ここに※2を打ちまして、
0:30:22	は不明にペン 7 年版改定時に経営は反しへ変更されていますけれども、経営はあるわk湾しており、小さいということで、従前から買って経営湾あろうこのまま保守的に使ってますというコメントの注釈をお目に、
0:30:42	でいきしてございます。
0:30:47	すでに 20 ページでございますが、こちら結構評価結果の表のポイントということで評価地震力がなかったのも、これはBクラスなので 2 分の 1Fというのをぜひ工夫ございます。
0:31:06	相当大きいまして、
0:31:08	次に上端ページでございますが、こちら同じく表のほうへということで発生応力の協力もちゃんとマーキング対象だったので抜いてたんですけども金を加えて追加してございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:25	そしてマッピングの理由として下に※2 ということの理由というか、本命には影響力の説明なんですけども、ちょっと不明の
0:31:37	規格に載ってないSIぐらい不用の機会がない。まいろうということで、例えばこういった置き換えをしてございます。
0:31:49	パーク二四ページですけれども、
0:31:53	こちらでもですね発生応力と許容応力が応力比しかなかったのので、それを追加してございます引張とせん断それぞれについて追記してございます。
0:32:05	あと 25 ページ、2 歩一遍も増表の地方創生で地震力を加えてございます。
0:32:19	／クローズ。
0:32:21	そうですね、27 ページ。
0:32:25	こちらただこれも高浜 34 号のほうでは不平 2 方向の評価をしたものの結果っていうのが説明があるということなので、取引してございます。27 ページに示す。
0:32:41	通りデフレ主蒸気配管の流れ加速型腐食、
0:32:46	これは 1 一方向に返さ 22 ページで説明しますので、もう一つは、蒸気発生器支持脚の品事象の馬もこれは 2 条、3 ページで一方向認めしてますけれども、我々の部位って、水平 2 方向の
0:33:03	えっと鉛直方向の組み合わせの影響評価結果というものを下の表に記載してございます。
0:33:14	それから介護ねけれども、32 ページ目。
0:33:20	こちらでは経年化技術評価書の今申請部位のものから修正を伴うもの、ヒアリングで不明せるような修正を行うもの。
0:33:35	私は評価結果にもちょっと影響のあるようなところっていうことであと先ほど 14 ページで配管サポートのファンドとラグの許容値の修正は店舗名いたしますけれども、
0:33:48	この代表のてこ入れ出てこない。eV前代表で耐震の評価を徹底してはしますが、ここに出てこない付託に関して、この別紙で不明者がございます。一つ目はですね主蒸気配管投資給付配管の
0:34:06	評価結果ですけれども今グラフ堆肥重要度の高いグラフのみ。
0:34:14	一番厳しい結果を期待しておるんですけども、℃から ℄も追記したほうがよいというコメントがありましたので、AとCクラスの結果、追記振るわのこの黒いはこのようにVpフル予定でございます。
0:34:31	それからもう一つのApproachアンカーの腐食に関する耐震安全性評価の中でケミカルアンカーの評価をしておるんですけども、そこで部内津浪監視カメラの海水ポンプ室。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:47	日分かれているM誕生 6 で大きいファイルがボルトの
0:34:53	結果というかこの範囲内許容荷重というのが入っていなかったということで、これも追記してくる予定でいますということで、この 2 点を追加させていただきます。
0:35:09	以上で主要程度のその説明を終わります。
0:35:15	はい。
0:35:18	規制庁ミヤモトですありがとうございます。最後の 32 ページ目のところですけども、
0:35:23	当時どのように説明するかはちょっとあるかと思いますが、両方ともですねこちらからこうした方が良いて言いは多分しヒアリングしてなかったと思います。適切にご判断くださいって形に
0:35:39	のような趣旨で伝えていきますので中こちらが補正が必要だとか何とかっていうことを、ちょっとそういうそういう言い方はしてしていなかったと思いますので、介護当日ここに触れるのであれば、ちょっとその点、
0:35:55	ご留意いただいて、とかそそういう背景があったということ踏まえて
0:36:00	なんていいますか、少し言い方を
0:36:06	今送付することで発言いただければと思います。
0:36:12	では
0:36:14	はい。
0:36:18	会議室の方から設置したいと思いますので、地震津波研究部門のほうがよろしいでしょうか。
0:36:33	規制庁の日高です。当室のどちら質問っていうよりも大ききEの動きとかが生じてましたのでそこも踏まえた指摘っていうことでさせていただきます。
0:36:50	まずですね、7 ページなんですけども。
0:36:56	7 ページの流れ加速型腐食のA棟B配管タービン設備のところ個目の中期必要最小肉厚のとこ話Cのとこで※の中計打ったんですけど。
0:37:10	ここサポートを追設サポート追設を実施して、許容値を満足させたっていうのが、冒頭の
0:37:19	一番最後に 20 に記載されているんですけども、ちょっとここは、
0:37:28	見直しが必要なんじゃないかなとは思ってます。
0:37:41	よろしいでしょうか。
0:37:44	はいありがとうございます修正させていただきます。
0:37:48	あと次のページの 8 ページで、
0:37:54	ここで、
0:37:56	新たに
0:37:58	本工認既工事計画認可において新たに採用された評価手法のうち、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:05	技術評価に置いて同様に用いた耐震安全性評価の内容っていうふうに評価章から内容にちょっと変わっているんですけども、ここも、
0:38:16	どちらかという評価手法を述べる話なのかなと思ってんですけども。
0:38:26	内内容っていうよりも評価章ですよ。
0:38:36	ここは外力のキタニキタニでございます。はい。表の
0:38:44	表題内容及び評価章のが、
0:38:48	要員っていう御説明そうですね。だから、本文中も内容というよりも評価手法、
0:38:54	その方が適切なのかなと。
0:38:57	いうふうにわかりましたの修正監視いただきます。はい。
0:39:02	続き気が、ちょっとお待ちください。13 ページ。
0:39:11	が、これの
0:39:15	新たに追記していただいたところは、一番最後が疲労累積係数ですよ、同類設計数とか記載されてますけども、
0:39:26	すみません簡便な御着れる中でパツていただきます。はい。
0:39:41	17 ページで
0:39:47	県を蹴っされたのはそちらの判断っていう
0:39:52	ことで、熱時効でやって記載しているからもうこれは記載しないと。
0:40:00	いう認識でよろしいんですね、お願いカンパニーキタニReportあのネット事項の局面はパッキンにこの点は何だという質問がありましてねと事故のJICのポイントはセット値をとるので。
0:40:16	こちら評価結果にあまり関係ないポイントだということで固定、こちらの判断で消しました。はい、わかりました。ありがとうございます。
0:40:26	確認だけです。次に、
0:40:30	27 ページ。
0:40:32	なんですけども。
0:40:35	ここ。
0:40:36	主蒸気系統配管のところに※1 とかコミュニティとかてらっしゃるんですけども。
0:40:43	あと蒸気発生器支持脚に対する影響評価の 1 個目に対する説明がないんですけども。
0:40:50	追記したほうがよろしいんじゃないんでしょうか。
0:40:55	髄膜炎一方向のほうからとってきた表で、同じく、同じように、注記はC/Bます申し訳ないです。はい、ありがとうございます。
0:41:09	当そうですね。
0:41:12	記載の充実のところのアンカーの話についてはちょっとこれ補足説明との絡みもあるんで。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:20	当部
0:41:21	議論させていただければと思います。
0:41:31	この資料については以上です。
0:41:36	はい。
0:41:37	／ファイリングのキタニでございます。それと最後の 32 ページにあるように Approach アンカーの話ですけども。
0:41:46	こちら別途トイレを審査会合MAAP応募ヒアリングというのものもあるんですかね。この辺の
0:41:56	ちょっと審査会を前に触れないのかい、過去の部位かなと思ってきたんですけども。
0:42:04	規制庁の鈴木です。
0:42:06	一応ヒアリング例卸してる補足説明に関する質問の中で今予定してる中にも、
0:42:15	コムウェアと別紙の 14 ってやつがあるんですね。
0:42:20	津浪監視カメラのケミカルアンカーに対する評価内容、
0:42:25	ありますよね。
0:42:26	そこそこにもこういう今、32 ページの右側の
0:42:33	評価結果の表が出てくるんですけども、ちょっと
0:42:38	でも、一部疑問点があって、その辺のヒアリングで事実関係を確認。
0:42:44	するほうが優先かなと思って今回のこのパワーポイント版については直接コメントは差し控えたいというふうに思っております。
0:43:01	乾杯電力のキタニでございます。そうしたらま 22 ページは我々としてこういう考えで今いるというような形ででしたら、入れてもいいということ、消火
0:43:18	いいとか悪いとかはこちらから、
0:43:20	ハガ婦立場にないんで、適切にご判断いただくと、それから言えません。
0:43:29	はい。わかりました。ちょっと検討いたします。
0:43:46	規制庁宮本です。あと会議室の方からございますでしょうか。
0:43:53	当設置円低下も含めて、
0:44:01	基本的には海進のほうも、たまたま開花右側の各部なさい。そしたら耐津波の方をお願いいたします。
0:44:14	場合に、このキタニでございます。海進条文を特性と載へのまでひどくありますのでこれはここでまた説明させていただきますすいません私一緒にセットして説明して欲しかったんですけども説明がなかったのも、終わりなのかなと思ったんですけども、そうであれば今やって、
0:44:32	今説明してください。
0:44:34	いました。はい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:38	Fに
0:44:40	コメント整理表の中の
0:44:44	はい。
0:44:48	来本自動ちゃんとコメント回答したいと思っております。
0:44:54	24番と25番はそれぞれ大飯3号の加圧器スプレイ間のき裂の発生事象と25番のほうは高浜4号のFGの伝熱管の経路に
0:45:10	夜劣化の摩耗の件でございまして、こちらの技術評価のほうでもコメントを受けておりましたこのように扱うという説明を補足切羽審査会合資料等の設計で説明しておるんですけども、これはやっぱりいいPRAなんて耐震のほうはどうなるのかと。
0:45:30	というのが24と25のコメントだと認識してますんで、
0:45:37	別紙の21というのを出しておまして、
0:45:42	サツとも両方いっぺんに回答性能が21になります。
0:45:49	こちらのですねまず一つ目で下階高浜発電所4号機の蒸気発生器伝熱管の報奨これkL。
0:45:58	経営の2とも敬老比べね区間を申されたというものでございまして。
0:46:05	こちらでフェアの報告説明資料の共通事項の別紙の1っていうので表1-1、日常劣化管理事象一覧ということでしろ半角のを一覧のFEP名を
0:46:18	していただきましたが、ここにこの新たな
0:46:23	損傷モードっていうのは
0:46:27	参加国に分類バレル新たにというかですね、参画2のというのは時蒸気発生器の弁ネット本省というものがあましてそこにはたくPARのポリウム回腐食割れがピッキングとかいろいろなものが、
0:46:46	を総合的に不正連絡管の混焼となっておりまして、それが総合的に僕感覚にというふうになっておりますので、ただここの中にですね、トップ
0:47:00	今回の管支持盤直下部の摩耗というのが増えてくるので。それをつくる参画2の
0:47:12	説明ほんである耐震令和半角になお耐震の評価に乗ってきますんでトレーをどうやって黒四角に判断した過去という理由の記載ですねこの表のところの下線部のところ杭いいしようとしてございまして。
0:47:30	監視性地盤直下部ものについては、薬液洗浄による方便確保高により、
0:47:40	問題となる可能性はないということを追記しまして、
0:47:45	ここでこの四角がこれも含めても含めて黒四角で太くという追記をしようとしているというものでございまして。
0:47:54	没水、それからもう一つの

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:57	大飯 3 号の加圧器スプレイ配管の溶接部の容易な指示に関しましては、こちらの共通事項の先ほどの別紙 1 の中で、3(1)に分類され、その理由として表 1-2 というところで耐震に行かないで、同じ
0:48:17	合併の可能性がちいFEP名簿をして以下の記載がございます。
0:48:23	短管部 1 の理由として 2020 年 8 月に確認されれば、このような事象は特異な事象であり、来れば府営オオイワ同様の事象が発生しない工場試験で取りかえられているということで、
0:48:40	これは特異な事象であって
0:48:44	今後起きる可能性は小さいということやんか区域に分類されておりますので大変評価の評価書の修正は伴わない予定ですという説明でございます。以上です。
0:49:00	はい規制庁宮本です。当上は、
0:49:07	前回会合での指摘質問事項への回答ということで、皆さんの方で準備された中で申請以降に新たに追加。
0:49:20	することになると考えている運転経験、
0:49:25	最新知見の反映
0:49:27	という中で二つありますよっていうのが、そもそも指摘事項への回答という
0:49:35	スライドにこの二つが高浜 4 のSG伝熱管村長と多いスプレイ配管の溶接部の有意な指示があって、それに対応して、
0:49:45	それに関して耐震があれば、どのしますかっていうのを説明されてるもんだという、思いますが、これはよろしいですか。はい。はい。
0:49:59	はい、わかりました。
0:50:02	それでは、津浪のほうに移っていただけますか。
0:50:09	ジャパンパイル電力の機会にでございます。津浪のwebに審査会合資料でございますが、こちら、特にコメントはいただいてないんですけども文面がへの見にくいということでしたので、
0:50:27	はい。
0:50:29	そうですね
0:50:32	この文面を美化したという修正だけでございます。以上です。
0:50:48	はい、ありがとうございます。
0:50:50	そうですねかなり見やすくなったかと思えます。
0:50:54	追加で何か事実確認した事故とかあります。
0:51:00	が、
0:51:03	ヒダカさん鈴木さん、何か特にないですか。
0:51:07	追加で確認わかりました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:09	では、全体通して絶縁低下巻き店低下含めて、
0:51:18	耐震安全委員会津浪安全のほうで、
0:51:24	全体通して何か。
0:51:26	確認とかありましたらお願いいたします。
0:51:30	まず会議室の方から、
0:51:32	よろしいでしょうか。
0:51:34	はい。
0:51:36	そしたら上ぶれ3%程度イケダさんの方から何か改めて確認とかありますでしょうか。
0:51:59	はい。
0:52:04	木田さん聞こえますでしょうか。
0:52:10	はい。こちらかコメントはございません。
0:52:14	はい、ありがとうございます。
0:52:17	規制庁側から特にないんですが、関西電力の方から最後何かございますか。
0:52:28	家庭電力から特にございません。
0:52:33	はい、ありがとうございます。ではあの今日のヒアリングをやらせていただきますとありがとうございました。
0:52:39	ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。